

(第2号様式)

嘉手納第2206号
令和8年3月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立嘉手納高等学校
校長 平良 博志
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月3日	場所	嘉手納高校 会議室	出席状況	評議員1名欠席
第2回	日時	令和7年12月17日	場所	嘉手納高校 介護実習室	出席状況	評議員1名欠席
第3回	日時	令和8年2月27日	場所	嘉手納高校 介護実習室	出席状況	評議員1名欠席

2 学校評議員に求めた事項

地域住民の立場から、本校と地域との絆づくりについて助言できる方、福祉について豊かな経験、知識を有する方、また、地域行政に詳しく、地域連携、本校の活性化に助言等をいただける方、地域で活躍されている方に依頼した。

3 学校評議員の意見

- ① 爆音について:授業への影響はどのようなものですか。
- ② 総合学科発表会について:素晴らしかった。昨年と比較しても、レベルアップがすごい。
- ③ 情報発信について:FMよみたんのYouTube発信も良かった。是非続けてほしい。インスタ等の情報発信も継続してやってほしい。
- ④ 学校活性化の取組:地域との連携強化と他校や海外との交流、SNS活用で広報の活性化も見られて良かった。
- ⑤ 車椅子の生徒の修学旅行について、外部機関との調整・連携で実施できたことはすごくうれしいです。ほ

4 学校運営に反映した事項

- ① 情報発信について:FMよみたんのYouTube・インスタ等の情報発信。
- ② 総合学科発表会について、昨年よりはブラッシュアップできた。
- ③ 学校活性化の取組:地域との連携強化と他校や海外との交流、SNS活用で広報の活性化。SDG's研究指定や ユネスコ・スクール認定への取組など

5 課題その他

- ① 「定員割れの解消」:総合学科の魅力発信。
- ② 就職希望者に未決定者が多い。面談・応募前見学・ハローワークとの連携等を行っているが、決定までにはつながっていない。
- ③ 染髪や化粧、身なり指導、生徒の指導のみならず、保護者の理解。
- ④ 生徒自身に悩みを相談する援助を求める力を育ませる。生徒の困り感やSOSに対応できる体制づくり。